

NY マーケットレポート (2017年2月22日)

NY 市場では、FOMC の議事録公開を控えて様子見ムードも出ており、序盤は限定的な動きとなった。その後、フランス大統領選で中道・民主運動のバイル氏と、前経済相のマクロン氏が共闘するとの報道を受けて、政治的リスクに対する懸念が後退したとの見方が広がったことから、ユーロ買いが優勢となり、円が主要通貨に対して下落した。

そして、FOMC の議事録公開では、景気が予想通りなら、早期の利上げが適切になる可能性があるとは指摘されていたものの、ドル高による下振れリスクがあることや、財政政策の不透明感が高まっていることが指摘されていたため、ドル売りが優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。

2017年2月22日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.40	113.73	113.31
EUR/JPY	119.16	119.87	119.12
GBP/JPY	141.61	142.04	141.45
AUD/JPY	87.26	87.38	87.09
EUR/USD	1.0509	1.0557	1.0505

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.40	112.97
EUR/JPY	119.16	118.60
GBP/JPY	141.75	140.49
AUD/JPY	87.34	86.72
EUR/USD	1.0521	1.0494

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.21	113.65	112.91
EUR/JPY	119.59	119.86	118.73
GBP/JPY	141.01	141.51	140.57
AUD/JPY	87.22	87.36	86.69
NZD/JPY	81.43	81.43	80.85
EUR/USD	1.0564	1.0575	1.0496
AUD/USD	0.7705	0.7715	0.7674

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20775.60	+32.60
S&P500	2362.82	-2.56
NASDAQ	5860.63	-5.32
日経225 (CME)	19330	-115
トロント総合	15830.22	-92.15
ボルサ指数	47195.68	-419.31
ボバスパ指数	68589.56	-462.46

2/23 経済指標スケジュール

08:50	【日本】1月企業向けサービス価格指数
08:50	【日本】2月対内外証券投資
09:30	【オーストラリア】4Q民間設備投資
14:00	【日本】12月景気一致CI指数
14:00	【日本】12月景気先行CI指数
14:00	【シンガポール】1月消費者物価指数
16:00	【ドイツ】4Q GDP
16:00	【ドイツ】4Q 個人消費
16:00	【ドイツ】3月GfK消費者信頼感調査
16:45	【フランス】2月生産アウトロック指数
16:45	【フランス】2月企業景況感指数
17:15	【スイス】4Q鉱工業生産
18:00	【ポーランド】1月失業率
18:30	【南アフリカ】1月生産者物価指数
20:00	【英国】2月CBI流通取引調査[報告済売上高]
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【米国】1月シカゴ連銀全米活動指数
23:00	【米国】4Q住宅価格指数
01:00	【米国】2月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1233.30	-5.60
NY 原油	53.59	-0.74
CMEコーン	378.25	+1.75
CBOT 大豆	1033.50	-3.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.216%	1.207%
3年債	1.475%	1.488%
5年債	1.903%	1.920%
7年債	2.216%	2.230%
10年債	2.413%	2.429%
30年債	3.033%	3.041%

ドイツ10年債	0.279%	0.301%
英国10年債	1.203%	1.236%

2/23 主要会議・講演・その他予定

- ・米7年債入札
- ・アトランタ連銀総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -2.0% (前回 -3.7%)

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

2/17・2/10・2/3・1/27・1/20・前年同期
 申請指数・・・-2.0・-3.7・2.3・-3.2・4.0・-28.8
 購入・・・-2.8・-4.5・1.8・-5.6・6.0・-0.5
 借換え・・・-1.0・-2.9・2.2・-1.4・0.2・-45.9
 固定金利・・・-1.7・-4.3・1.8・-3.9・3.9・-29.8
 変動金利・・・-4.7・4.4・9.3・8.8・5.0・-10.9

固定金利 30 年・・・4.36・4.32・4.35・4.39・4.35
 固定金利 15 年・・・3.56・3.55・3.55・3.61・3.57

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

12 月カナダ小売売上高 (前月比) -0.5% (予想 0.0%・前回 0.3%)

前回発表の 0.2%から 0.3%に修正

12 月カナダ小売売上高[除自動車] (前月比) -0.3% (予想 0.6%・前回 -0.1%)

前回発表の 0.1%から-0.1%に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4Q メキシコ GDP (季調前/前年比) 2.4% (予想 2.2%・前回 2.2%)

4Q メキシコ GDP (季調済/前期比) 0.7% (予想 0.6%・前回 0.6%)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀メキシコ GDP▶

4Q・・・3Q・・・2Q・・・1Q・・・4Q

前年比・季節調整前・・・2.38・・・2.08・・・2.59・・・2.16・・・2.45

前期比・季節調整済み・・・0.71・・・1.05・・・0.11・・・0.47・・・0.39

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米中古住宅販売件数 569万件 (予想 555万件・前回 551万件)

前回発表の549万件から551万件に修正

1月米中古住宅販売件数(前月比) 3.3% (予想 1.1%・前回 -1.6%)

前回発表の-2.8%から-1.6%に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

＜中古住宅販売＞

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
販売戸数	569	551	560	553	547	534
北東部	80	76	80	74	73	71
中西部	129	131	133	133	132	127
南部	231	223	225	220	218	217
西部	129	121	122	126	124	119

(万件)

＜ 経済指標のポイント ＞

NAR（全米不動産業者協会）の1月の中古住宅販売件数は、年率換算で前月比+3.3%の569万件と、2ヵ月ぶりに増加となり、2007年2月以来の高水準となった。前年同月比では+3.8%。雇用市場の引き締まりを背景に、住宅ローン利率の上昇にもかかわらず販売が堅調だった。

- ①一戸建て住宅は、前月比+2.6%の504万件、前年比では+3.7%。集合住宅は、前月比+8.3%の65万件、前年比では+4.8%だった。
- ②成約物件の中間販売価格は、前年同月比+7.1%の22万8900ドルと59ヶ月連続で前年同月を上回った。平均販売価格は+5.2%の27万1000ドルだった。
- ③市場の住宅在庫は、前月比+2.4%の169万件、前年比は-7.1%と20ヵ月連続で前年水準を下回った。販売に対する在庫率は3.6ヵ月で横ばいだった。

0:40

仏中道・民主運動のバイル氏がマクロン氏に共闘を提案、大統領選に出馬しない可能性を示唆。

2:00

仏大統領選のマクロン候補、バイル氏の共闘提案を受諾。



出所：Net Dania

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、フランス大統領選の先行き不透明感などを背景に安全資産とされる米国債に逃避的な買いが入る一方、米5年物国債入札や、FOMC議事録の公表を控えてポジション調整の売りも出た。

2:45

トランプ大統領は、3月13日に予算教書発表、24日に暫定的な入国禁止令を発令の見通し。

2:55

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

- ・「軍事品の再交渉で多額のコストを節約する」
- ・「米財政は、制御不能になっていると断言できる」

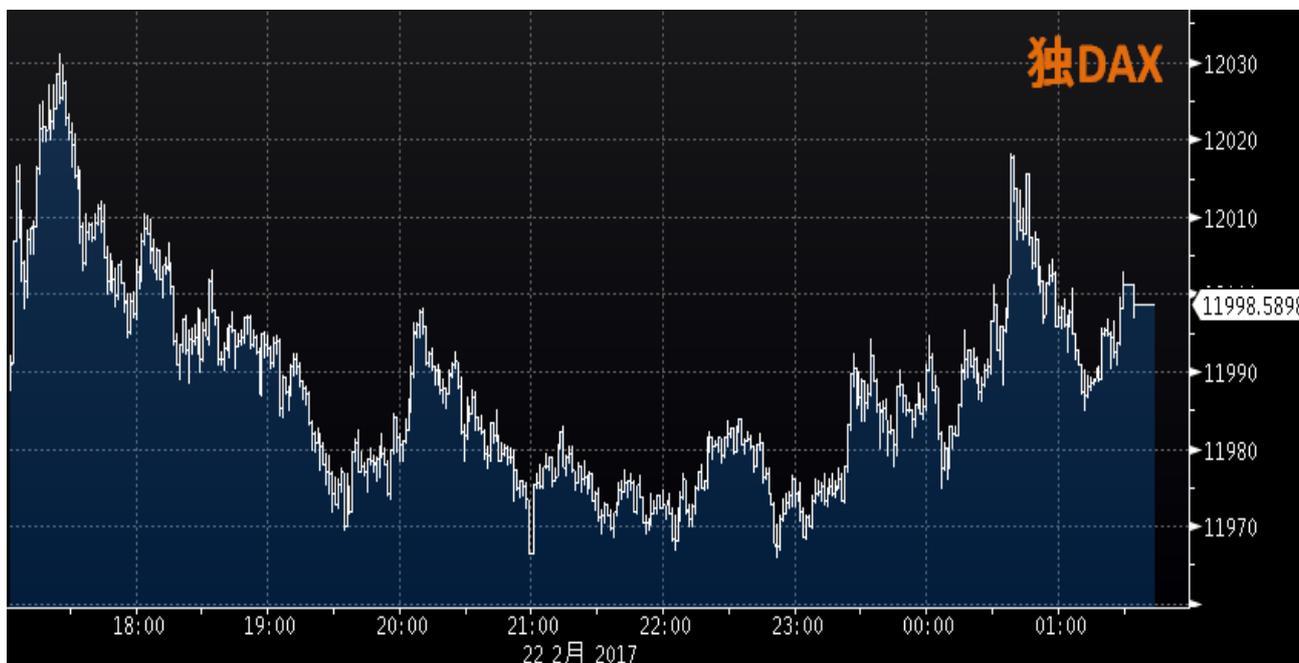
3:00

◀ 米財務省 5年債入札 ▶

最高落札利回り・・・1.937%（前回 1.988%）
 最低落札利回り・・・1.790%（前回 1.845%）
 最高利回り落札比率・・・84.24%（前回 33.36%）
 応札倍率・・・2.29倍（前回 2.38倍）

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、欧州企業の業績拡大の期待を背景に、堅調な動きとなった。また、ドイツの経済指標が改善したことも投資家心理を支えた。



出所：Bloomberg

4 : 00

◀FOMC 議事録▶

- ・「景気が予想通りなら、利上げはかなり早期にする」
- ・「大幅なインフレリスクはかなり低いと多くが判断」
- ・「緩やかな利上げペースが適切と大半が判断」
- ・「バランスシート縮小についての協議を今後の会合で開始する」
- ・「財政出動など上振れリスクもあると判断」
- ・「実施される可能性がある政策の一部は下振れリスクになる」

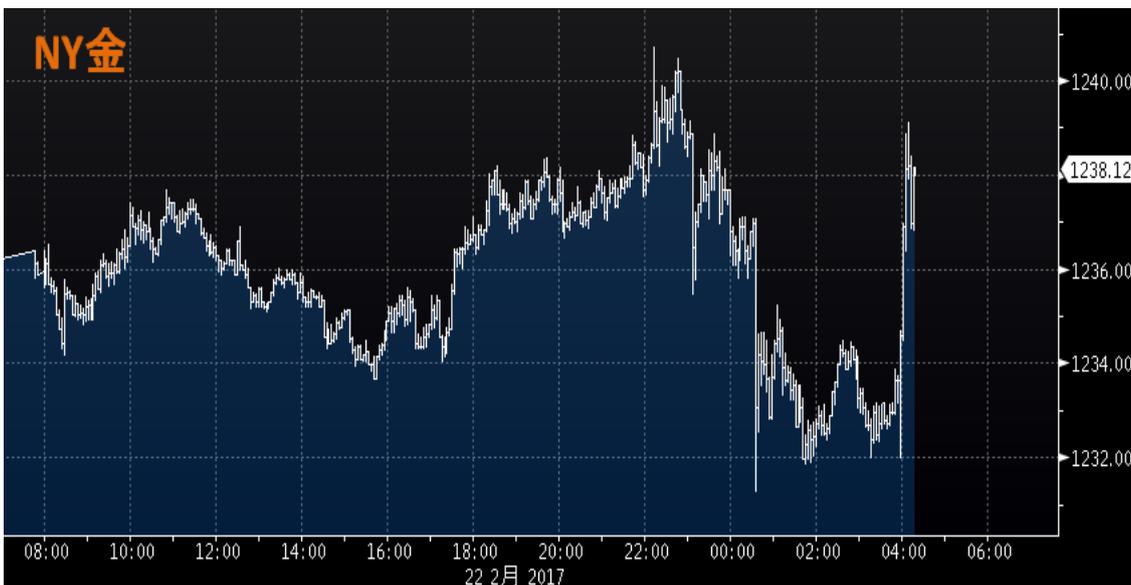


出所 : Net Dania

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 5.60 ドル安の 1 オンス=1233.30 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米 FOMC 議事録が 3 月の追加利上げを示唆するとの警戒感から売りが先行した。その後、FOMC 議事録の内容を受けてドルが主要通貨に対して下落したことから、金を買戻す動きが優勢となり、通常取引後の時間外取引で下げ幅が縮小した。

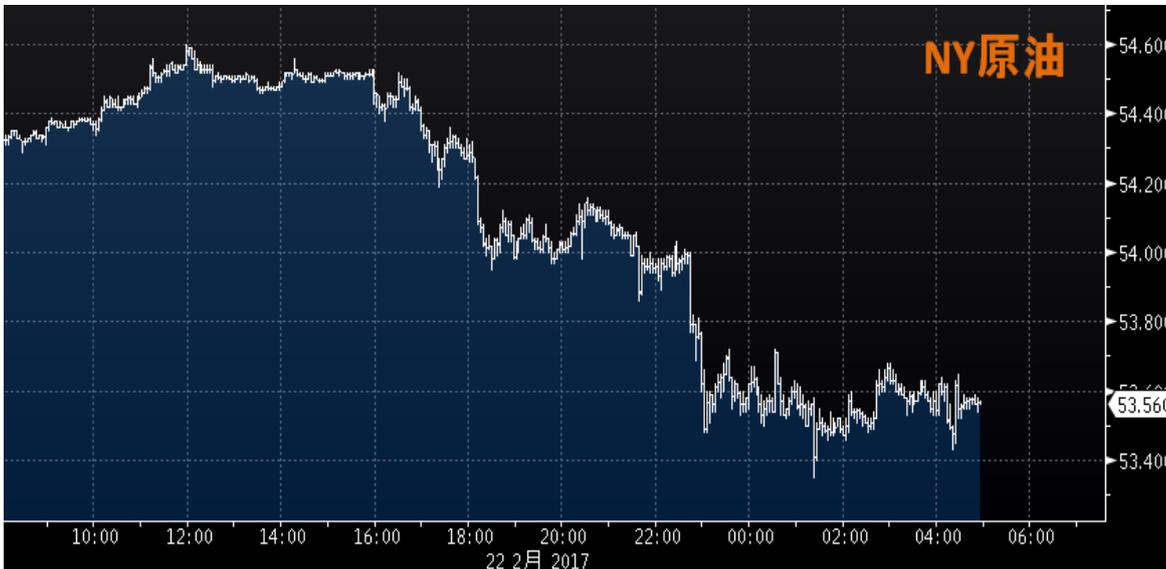


出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.74 ドル安の 1 バレル=53.59 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、23 日に発表される米石油統計で原油在庫の増加が予想されることから、OPEC の減産に伴う需給改善への期待が後退し、売りが優勢となった。



出所 : Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、主要株価が最高値を更新する動きとなったことから、序盤は利益確定の売りが先行した。ただ、米 FOMC の議事録の内容を見極めたいとのムードもあり、限定的な動きが続いた。

ダウ平均株価は、序盤 50 ドル以上下落したものの、その後はプラス圏まで上昇し、一時最高値を更新する動きとなったが上値は限定的となった。



出所 : Bloomberg

◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤はFOMCの議事録公開を控えて様子見ムードもあり、限定的な動きとなった。しかし、フランス大統領選で中道・民主運動のバイル氏と前経済相のマクロン氏が共闘するとの報道を受けて、大統領選の先行き不透明感が後退するとの見方からユーロ買いが優勢となり、リスク回避の動きも和らぎ円が主要通貨に対して下落した。ただ、FOMCの議事録で、ドル高による下振れリスクがあることが言及されていたことから、ドル売りが優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。